

授業科目

教育の社会制度論

【担当教員名】 後藤	対象学年	2	対象学科	健栄・林*
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標: G I O>】

価値観が多様化する現代社会において学校教育に求められる機能は複雑化している。このような複雑化した学校教育を支える社会制度について都道府県や市町村レベル、学校レベルにおいて検討する。特に、学校教育目標達成の基盤となる校務運営、管理職・主任の職務、施設設備の管理運営について、教育現場における事例を豊富に取り入れる。

【<学習目標>又は<行動目標: S B O>】

1. 現代学校の機能と、それを支える都道府県・市町村の機能が説明できる
2. 母校や近隣学校、各種実習先の学校における学校教育目標とそれを支える諸制度について説明できる
3. 学校と地域社会の連携を図るために諸制度について説明できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	現代の学校と、教育行政の意義及び機能	1	講義
2	国会・内閣・文部科学省の機能	1	講義
3	都道府県の教育行政の組織と機能	1	講義
4	市町村教育委員会の管理と職務権限	1	講義
5	教育財政の仕組み	1	講義
6	学校の組織編成	2	講義
7	校務運営の組織	2	講義
8,9	管理職・主任の指導性	2	講義
10	学校教育目標と学校経営	2	講義
11,12	学校と地域社会	2	小グループ作業
13	PTAとの連携	3	講義
14	現代社会の学校に求められる機能と教育社会制度	3	講義
15	まとめ	123	

【使用図書】	【書名】	【著者名】	【発行所】	【発行年・価格・その他】
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

小テスト、出席、テスト

【履修上の留意点】